

編集・配布にご協力を！

「ハロー公民館を通して南街や南街公民館を盛り上げていきましょう！ 情報収集・取材・原稿作成・編集や配布をお手伝いください！

地域の風 52

桜が丘在住の、東大和市ボランティア会代表、尾松伸正さんにお話を伺いました。ボランティア会に入ったおかげで人間関係が広がり、まちの財政をまなぶ会、市議会の傍聴等にも関わっています。

人の役に立つ実感

30年少し前に越してきました。その後、福祉のボランティアをした、人の役に立つことが実感できる事と、社協ボランティア講座を受講、仕事を辞めヘルパー資格を取りました。誘われたり、楽しそうな会を探して入り、やっと市民になった感じがしました。今の私があるのは、ボランティア会で車いすを押ししたり、施設の手伝いをする経験等があったからです。

わたあめ、作ります！

住んでいる所を知り大事にしたいと思い、ボランティア会に入りました。ボランティアしたい人、それを応援する人、個

人との出会いを大事にしたい

人で活動する人が集う会と知りました。当時、100人以上給食サービスに携わったり、障がい者活動の連絡協議会もあった。今若い人は仕事等で忙しく、会員も高齢化し人が減りました。

活動内容は、「がんばれ自分！

みんなの作品展」を中央公民館で毎年秋に開催、福祉祭でわたあめを販売します。車いす体験指導もします。研修会は年に1回、今回は災害時の避難所の過し方がテーマでした。他、定例会、機関誌の発行等です。わたあめ機も貸出して、作り方指導等、応援に行くことも。私もわたあめ作りは上手ですよ。

コロナ禍で作品展は1年中止したが、安全策を徹底し、各施設職員と利用者の思いを実現すべく再開に踏み切りました。見学者は少なめでしたがやって良かった。子ども達の出展もあり、楽しい雰囲気を作ってくれます。今改めて思うのは、開催したい

安心して子育て出来る社会に

というみんなの思いを大切に、工夫しながら実現して良かったということ。

人との出会いは素晴らしい

いい人ばかりに出会えた。何とはなくつながっていく人との出会いが素晴らしい。

今回の研修会は社協職員の指導で、ゲーム感覚で楽しく皆で考えあいましたが、親御さんと参加してくれた小学生もいました。子ども達には卒にはまらず、のびのび育って欲しい。安心して子育て出来る社会になって欲しいと思います。



出合いは素晴らしい住んでいるまちを大事にしたい、との熱い思いに心打たれました。

(若松)

2023年9月号
No. 103

～出会いとふれあいの場～ ハロー公民館

南街公民館だより

東大和市南街5-32 ☎：564-2771 発行・編集：南街公民館



NO. 25

高木3丁目にあるそば処「清川」の店舗内に昨年8月に「東大和マルシェ」をオープンしたオーナーの加藤武司さんにお話を伺いました。

*お店のスペースに「東大和マルシェ」をオープンしようとしたきっかけは？

12年前から東大和の八百屋さんに地元の野菜が売っていないのに疑問を持ち続けていました。店も創業54年になるので新しい事業を考えていた時、草津温泉の道の駅に寄った際、こういう規模のお店ならできると思いました。新宿から奥多摩間の街道沿いに東京のお土産を売っているお店がない。買えない。それなら地場産の物・他市・区・地方の特産品を売ろうと昨年8月26日に「東大和マルシェ」をオープンしました。東大和のものを中心に発信するスペースにしたいと思っています。

*最初にしたことは？／あ！おいしかったと喜んでほしい

野菜を売るために農協を通して農家さんを紹介してもらったり、自分も農家さんに交渉しに行きました。それぞれのお茶屋さん3軒にもお願いしに行きました。農家さん11軒。お茶屋さん3軒。皆さん協力してくれました。多摩湖梨は固定客が多く回せないと農家さんに断られましたが今年もお願いに行くつもりです。

他市の特産品の醤油・黒ソース・はちみつ等も置いています。すし酢・酢・キムチの素等、区の特産品も置いています。豊洲の仲買人から干し魚等も仕入れています。品物は展示会に行ったり、色々のお店に行って交渉してきました。特産品のおいしいものが買えると思っていただけだったと思います。ちょっといいもの、自信を持ってお勧めできるものを今も探しています。なんでもありにはしたくないと思っています。

*PRはどのようにしてましたか？

オープンの時に広告を新聞折込で入れました。地場産そば作りのそばの花の観察運動・食育の事で、「たまきた PAPER」の原田編集長と知り合いにな

り、記事を書かせてもらいました。あとはSNS・フェイスブック・ツイッターです。少しずつ名前が広がっています。他市から見学の依頼が来ています。

*オープンして感じた事は？／おいしさも距離と比例する。地元の物が一番おいしい

お客様からお店が土・日曜日開いているので新鮮な野菜が買えると喜ばれています。野菜の扱いが丁寧で見た目がきれいですねとも言われます。農家さんは、こだわりとプライドを持っていて「これは絶対おいしいからね」とか、調理の仕方も教えてくれます。また、めずらしい野菜を持ってこられてもお客様はよく知っていて、若い人だけでなく年代上の方も買われていきます。お客様はおいしくて良い物を知っていますね。

*今後の希望は？

この事業が成功することです。あそこにいけば「おいしいものが売っているよ」と広がっていけばいいと思います。

*街おこしのために希望することは？／東京リンゴの発祥地は東大和

東京リンゴの発祥地は東大和なんです。現在3本のリンゴの木が農家さん宅にあります。発祥の地という事で地場産に取り組めるよう、農家さんに支援して欲しいです。

東大和にスポーツのクラブチームはないですが、色々のスポーツ分野で東大和出身の選手が有名になって活躍しています。たとえばその方達を活用して特色のある街づくりをし、若い世代を誘致し子ども声が聞こえるよう人口の増加につなげて欲しいです。

とりたての地元野菜や他市・区・地方の特産品が近くで買えるのはうれしいです。おいしいものは笑顔になりますね。

(目黒)



編集・配布にご協力を！

「ハロー公民館を通して南街や南街公民館を盛り上げていきましょう！ 情報収集・取材・原稿作成・編集や配布をお手伝いください！

地域の風 52

桜が丘在住の、東大和市ボランティア会代表、尾松伸正さんにお話を伺いました。ボランティア会に入ったおかげで人間関係が広がり、まちの財政をまなぶ会、市議会の傍聴等にも関わっています。

人の役に立つ実感

30年少し前に越してきました。その後、福祉のボランティアをした、人の役に立つことが実感できる事と、社協ボランティア講座を受講、仕事を辞めヘルパー資格を取りました。誘われたり、楽しそうな会を探して入り、やっと市民になった感じがしました。今の私があるのは、ボランティア会で車いすを押ししたり、施設の手伝いをする経験等があったからです。

わたあめ、作ります！

住んでいる所を知り大事にしたいと思い、ボランティア会に入りました。ボランティアしたい人、それを応援する人、個

人との出会いを大事にしたい

人で活動する人が集う会と知りました。当時、100人以上給食サービスに携わったり、障がい者活動の連絡協議会もあった。今若い人は仕事等で忙しく、会員も高齢化し人が減りました。

活動内容は、「がんばれ自分！

みんなの作品展」を中央公民館で毎年秋に開催、福祉祭でわたあめを販売します。車いす体験指導もします。研修会は年に1回、今回は災害時の避難所の過し方がテーマでした。他、定例会、機関誌の発行等です。わたあめ機も貸出して、作り方指導等、応援に行くことも。私もわたあめ作りは上手ですよ。

コロナ禍で作品展は1年中止したが、安全策を徹底し、各施設職員と利用者の思いを実現すべく再開に踏み切りました。見学者は少なめでしたがやって良かった。子ども達の出展もあり、楽しい雰囲気を作ってくれます。今改めて思うのは、開催したい

安心して子育て出来る社会に

というみんなの思いを大切に、工夫しながら実現して良かったということ。

人との出会いは素晴らしい

いい人ばかりに出会えた。何とはなくつながっていく人との出会いが素晴らしい。

今回の研修会は社協職員の指導で、ゲーム感覚で楽しく皆で考えあいましたが、親御さんと参加してくれた小学生もいました。子ども達には卒にはまらず、のびのび育って欲しい。安心して子育て出来る社会になって欲しいと思います。



出合いは素晴らしい住んでいるまちを大事にしたい、との熱い思いに心打たれました。

(若松)

2023年9月号
No. 103

～出会いとふれあいの場～ ハロー公民館

南街公民館だより

東大和市南街5-32 ☎：564-2771 発行・編集：南街公民館

新グループ誕生の ご案内

南街公民館主催講座「東大和は趣味・学習のデパート」から誕生し、自主活動することになったグループをご紹介します。どなたでもご参加になれます。参加ご希望の際は南街公民館にご連絡ください。

ぽかぽか倶楽部

活動内容：身体の不調はどこから来るのか学び、体を温める温活を取り入れ、不調にさよならする。

活動日程：8/30、9/27、10/11、11/22、12/13
(水) 午後2時～4時

講師：川島裕子氏(温活アドバイザー)

らんまんの会

活動内容：ハーブティーを飲みながら、植物や植物園の楽しみ方を学ぶ。

活動日程：9/21、10/19、11/16、12/21(木)午前10時～正午

活動費：2,000円(1人1回)

講師：西野亮博氏(東京都薬用植物園花咲案内人)

ハッピーライフ

活動内容：添加物・無添加・隠れ貧血・腸のはたらき・ファスティング・健康に繋がる事について学ぶ(8月以降で調理実習の回あり)。

活動日程：8/30、9/27、10/11、11/22、12/13
(水) 午前10時～正午

講師：小林ゆきこ氏(爪の育成ネイリスト)

パーソナルカラー

活動内容：なりたい私になるためのパーソナルカラー学習。

活動日程：8/31(正午～)に活動費・活動日を検討。
9/27(午前10時～11時30分)に第1回目(全6回を一つのテーマで実施)。

講師：松田知代子氏(color+shape®コーディネーター)

ネイルケア

活動内容：足の爪の健康、ネイル

活動日程：継続活動は行いませんが、講師による練習会については南街公民館へお問い合わせください。

講師：板橋忍氏(日本ネイリスト協会認定ネイリスト)

南街公民館まつり 参加グループ大募集

今年度の公民館まつりは、公民館と利用者連絡会の共催で実施することになりました。3月9日(土)・10日(日)に開催予定です。

舞台発表は、202集会室にステージを設置して行います。

展示発表は、202以外の学習室及び、2階廊下の展示ギャラリーで実施します。

3月9日・10日前後でも展示期間を設け、ロビーや廊下で5日間程度の展示をすることが出来ます。

- ・3月2日(土)～7日(木)
- ・3月13日(水)～17日(日)
- ・3月20日(水・祝)～24日(日)

公民館を利用し、学習活動や文化活動を行っているグループの活動の成果を発表していただく場です。

参加申込書をウォールポケット・公民館窓口・チラシラックで配布いたします。是非、グループで話し合っ、ご記入の上、公民館窓口にご提出ください。

参加申込書提出期限 11月2日(木)

公民館まつり説明会 10月7日(土)

午後1時30分～2時30分

午後2時45分～3時45分

202集会室

説明会へは代表の方1人のご参加をお願いいたします。



昨年度の展示の様子
(盆栽・水彩画など)

【編集後記】

取材を通して「東大和」への思いを聞かせて頂きました。様々な活動を通して「東大和市民になった気がした」と尾松さんの言葉は私も共感できました。

「東大和の基本は多摩湖にある」という小山さんのお話から、多摩湖周辺を散策しに行き、帰り道に「東大和マルシェ」に立ち寄り、地元の新鮮な野菜等を手にしたいと思いました。

これからも、地元に着目した取材を続けていきたいと思っております。

(小林)